

自分は大丈夫！！ それが一番危険 (第十六弾)

みなさん、新年明けましておめでとうございます。
今年も引き続き、みなさんが特殊詐欺被害に遭わないよう、被害防止に役立つ情報を紹介していきたいと思ひます。
まずは、過去に紹介した、特殊詐欺について復習していき
たいと思ひます。

電話やメール、葉書に下の項目が該当すれば**要注意**です。

1. オレオレ詐欺

- 息子、孫を名乗る人物から電話がかかってくる。
- 電話の相手は、自分の名前を名乗らない。
- 病気や通話がしにくい等の理由を付けて、本物と偽物との違和感をなくしている。
- 預かっていた会社のお金をなくした、事故を起こして示談金が必要等といった理由で助けを求めてくる。
- 他の人には言わないで欲しいと懇願してくる。
- 犯人側は、会社の上司、警察官や弁護士、事故の相手方等といった様々な人物を複数人で演じてくる。
- お金を振り込んでくれとATMに誘導させ、犯人の口座に現金を振り込ませようとする。
- 犯人側の誰かが、家や家の近所までキャッシュカードや通帳、印鑑等を受け取りに来る。

重要!!



- ★ 知らない人にお金やキャッシュカード、通帳等を渡すことは、どんな理由があっても絶対に止めてください。
- ★ 「風邪で声が変わった」「携帯電話番号が変わった」などと言って、孫を名乗る人物から電話があった場合は、詐欺の可能性が非常に高いです。
- ★ 必ず事前に知っている番号に電話をして、本当に孫等からの電話なのか確認しましょう。
- ★ 電話の冒頭に「オレ」とか「ぼく」などと言ってきたら、まず名前を教えてくださいと言い、相手に名乗らせることも大切です。

～裏面に続く～

2. 架空請求詐欺

- 身に覚えのない内容や料金の請求が、葉書やメールで届く。
- 有料サイト料金の未払いや消費料金に関する訴訟のお知らせ等という名目で、お金を支払わせようとする。
- 通知を受け取ってから支払い期限までの日にちが極端に短かく、支払いを急かそうとしている。
- 連絡しなければ、裁判手続きを開始する等と不安をあおってくる。
- 葉書やメールに相談窓口やサポートセンター等と電話番号が書いてある。
- 実在する会社名を名乗って、だまそうとしてくる。

重要!!



★ 身に覚えがなくても、裁判や財産の差押え等と言われて不安になったり、面倒なことになる前に確認したくなると思いますが、絶対に書いてある電話番号に連絡しない。

★ 必ず家族や警察等に相談しましょう。

どうですか？犯人は、今紹介したやり方以外にも、還付金や投資、宝くじ当選等の名目を使って、皆さんをだまそうとしてきます。

もし、相手の話を信じ込んでしまっても、次に紹介する方法でお金を支払わせようとするれば、それは詐欺の可能性が大です。

3. マルチメディア端末を利用した詐欺

- コンビニにあるマルチメディア端末
 - ローソン → 【ロッピー】
 - ファミリーマート → 【ファミポート】
 - セブンイレブン → 【マルチコピー】
- を操作させてレジで支払いをさせる。

4. 電子マネーを購入させる詐欺

- コンビニで販売している電子マネー
 - 楽天ポイントギフトカード
 - Amazonギフト券
 - nanacoギフトカード
- 等の電子マネーを購入させて、カード番号を聞き出す。

今紹介した方法の特徴は、電話を通話状態にしたままで操作させたり、誰にも言わないよう念を押してくることが多いです。

また、複数のコンビニで購入するよう指示してくることもあります。

**みなさん、いかがですか？騙されないよう注意できていましたか？
～私のところには電話も葉書も届いてないし、大丈夫！！～**

そう思ったあなた！その考えが一番危ないです。

備えあれば憂いなし！困ったことがあれば相談、連絡しましょう！

智頭警察署 0858-75-0110
警察総合相談電話 #9110